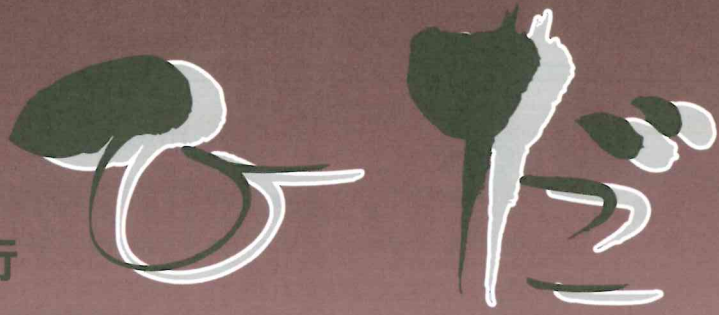


福祉

NO.43

平成22年12月1日発行



福祉意見発表

主な内容

- 健康と福祉のつどい 2
- 福祉意見発表応募優秀作品 3~4
- 南吉城調理師会給食サービス、であいイベント、防火点検
..... 5
- いきぬきカフェ、歳末募金のお願い、寄付御礼 6
- 各種相談事業等の予定 7
- いのち・サポートひだ、ふいーりんぐおぼらぶ 8

■発行/飛騨市社会福祉協議会 〒509-4221 飛騨市古川町若宮二丁目1番66号
古川町総合会館内 TEL<0577>73-3214

■URL: www17.ocn.ne.jp/~hfukushi E-mail: hidasyakyo@cocoa.ocn.ne.jp

■印刷/毎日印刷社 〒506-1161 飛騨市神岡町船津1152番地1 TEL<0578>82-0447

*この機関誌は、赤い羽根共同募金の配分により発行しています



健康と福祉のつどい

11月14日に、飛騨市文化交流センターで「飛騨市健康と福祉のつどい」を開催しました。

これは、国民健康保険健康世帯の表彰や市内中学生の福祉意見発表・市内小学生の福祉標語発表をとおして、住民が健康の喜びと、地域福祉の重要性について関心を深めることを目的として実施しています。

つどいは、飛騨市と飛騨市社会福祉協議会が主催し、住民約500人が参加されました。福祉意見発表では、中学生が、福祉体験学習や給食ボランティア活動、祖父母についてなど様々な分野の発表を行い、参加者は生徒のしっかりした考えに心を打たれ、涙を流される方もおられました。

講演会では、タレントの西川ヘレンさんが「わたしの人生ドラマ」と題して講演され、家族の介護に苦労された体験をユーモアを交えながら話されました。



福祉標語優秀作品

募金箱 お金を入れる優しさに

ぼくの心も 温かくなる

古川小学校六年 岩佐康汰

たいせつな

きみのきもち わかりたい

古川西小学校五年 柳尾溪心

あいさつは

友達づくりの 第一歩

河合小学校六年 二村真由

おいしくなあれ

心をこめた ボランティアべんとう

宮川小学校五年 稲野朱里

あたたかい

たった一言「ありがとう」

神岡小学校五年 岡田莉奈

ごめんなさい

なぜか許せる 魔法の言葉

山之村小学校五年 石橋 穂

飛騨市健康と福祉のつどいでは、飛騨市内の中学生5名による福祉意見発表をしていただきました。今月号では、意見発表をしていただいた2作品を掲載させていただきます。(宮川中学校、神岡中学校及び山之村中学校の3作品は紙面の都合で次号に掲載させていただきます。)



福祉委員長として

古川中学校三年

上野 りな

私は二十四時間テレビを毎年見ているのですが、ある時、世界の貧しい子どもたちが濁った水を飲んでいたり、食料もなくやせていく様子を見て、私にも少しでも役に立てることがないかと考えました。福祉委員会が毎年ユニセフ募金の活動をしていることに気づき、全校に呼びかけてより多くの子供たちの役に立ちたいと思ったので福祉委員長に立候補しました。

今年前期の福祉委員会の活動スローガンを「SMILE〜世界を救おう」に決めました。私たちの活動で世界の人々が笑顔になったらうれしいと思ったからです。

古川中学校では、三年ほどキューピットウィークという活動を行っています。世界の子供たちを救うためのペットボトルキャップの収集、二十五年開校予定の飛騨北部特別支援学校の備品購入に役立ててもらおうためのベルマーク集めを全校に呼びかける運動です。私達と同じように古川の地域で学ぶ仲間、地球に生

きている仲間笑顔になってほしいという願いを込めて活動しています。また、古川町内の一人暮らしのお年寄りに暑中見舞いや年賀状を贈る活動をしています。今年も全校に呼びかけたところ、一八〇人の協力者が応募してくれました。ボランティアで活動しているはずなのに、返事をいただいて元気づけられたり、うれしい気持ちになったりして不思議です。

ボランティアといえば、私は昨年参加しています。「美化奉仕隊」に参加して、二日間たくさんのおみが出ていることを知りました。持



ってきてくれるゴミだけでなく周りのゴミも拾いました。集まって目に見える形になると問題や成果がはっきりわかるなあと思いました。

今の古川中学校は、ボランティアに関心が高く人のために役に立ちたいという優しさはたくさんの方が持っています。でも、残念ながら、身近な仲間に対しては、知らないうちに相手を傷つける言葉を言ってしまうたり、いやな気持ちにさせてしまったりしていることがあります。言葉や行為はその場で消えてしまうことが多いので、注意していかない気がすることが多いです。

私たちの学校は、来年から河合中、宮川中、古川中が統合します。今、統合に向けてお互いにいろいろな交流活動をしています。どの学校の仲間もお互いに思いやりを持って温かい学校にしたいと思っています。

そのために、地域や世界中の人を笑顔にすることも大切だけど、まず、自分たちの学校を誰もが笑顔であると誇れる学校にしたいと思えました。校内での小さなボランティア活動の積み重ね、温かい言葉かけ運動などを全校に呼びかけていきたいと思えました。そんな思いを持って、私は後期も福祉委員長に立候補しました。

給食ボランティア に参加して

河合中学校三年

柏木 彩花

夏休みに、給食ボランティアに参加しました。給食ボランティアに参加するのは二回目で、どういうことをするのかは分かっていたので料理を作ることが楽しかったという思い出がありませんでした。でも、今回参加して前回以上に心に残ったことが二つありました。

一つめは、お年寄りの立場になり、色々なことを考えることの大切さです。お弁当は全部手作りで、味付けは薄めでした。それだけでなく、カボチャなどの堅い野菜を使うときには、一度ゆでて柔らかくしてから調理していました。

このように、お年寄りの方の体のことを一番大切に考える細かい心づかいに驚きました。できあがったお弁当は、色も鮮やかで、おいしそうでした。そのお弁当をみて、私も食欲がわいてきました。きつと、お年寄りの方も私と同じように食欲がわいておいしく食べられたことだろうと想像しました。気を配る大切さを

学びました。

また、お弁当を配るときには、ただ配るのでなく、絵手紙をつけるなどの温かい心遣いもありました。大人の方は楽しそうに会話をしてくれてみえました。でも、私は恥ずかしくて、どんな会話をしたらいいかわからず、あまり話しかけることができず、お年寄りの方は、ものすごく喜んで下さって、その笑顔につられて、私も自然に笑顔になっていました。きつと、お弁当を配ってみえる地域の方々には、お年寄りの方の喜んだ姿を楽しみにしてみえるのではないかと思います。

二つめは、一人暮らしのお年寄りの方は、とっても元気だということです。訪問先のお年寄りの方は、み



んな畑仕事などをして、元気に働いてみえるのがすごいと思いました。自分にできる仕事に生きがいをもつと、あんなに元気に毎日をおくれるのだと感じました。がんばってみるお年寄りの方と地域の人がつながるこの給食ボランティア活動は大切なものなのだとわかりました。

この体験を通して、給食ボランティアに関わるすべての方々みんなが、一人暮らしのお年寄りのことをとても大切に思ってみえることを感じました。

お弁当を作ってみえる方は、お年寄りの方が喜んで食べて下さることを願い、また配る方は、お年寄りの方の笑顔のためにいろいろ声かけをしたり、話をしたりしていること。

さらにお年寄りの方も笑顔で応え、お互いに温かい気持ちになっていく。このように、誰かのためを思う、思いやりの心と、人と人をつなぐ気持ちはすばらしいものだと痛感しました。



私の将来の夢は、看護師になることです。中学校の職場体験や進路学習で、三度飛驒市民病院で体験学習をしました。そこで感じた思いも、今回の給食ボランティアで感じた思いも、人と人とのつながりや、相手の立場に立つ思いやりが大切だという共通点がありました。将来、人と人とのつながりと思いやりを大切にする看護師になりたいです。

南吉城調理師会給食サービス



10月27日(水)、南吉城調理師会(山腰春雄会長)による給食サービスが行われましたが、お弁当は古川町総合会館で調理され、季節の食材をふんだんに使い、綺麗に盛り付けられました。出来上がったお弁当は、民生委員児童委員の方によって、河合地区と宮川地区の利用者宅に配達されました。

利用者からは、「品数の多いのにはびっくりしました。正月が来たみたい。…湯呑茶碗に清酒1/3カンをして頂いた。とてもうまかったです。」「目で楽しみ、舌で楽しみ、毎日の手抜きのご飯に比べほんとに楽しい夕飯でした。お手間入りの品々にあたたかいお心が伝わって幸せです。」という感想が多数寄せられました。

Feeling of Love IN ひだ



10月23日(土)『Feeling of Love IN ひだ』と題し、であいイベントを開催しました。

当日は、名古屋方面からの女性参加者20名と、飛騨地方に在住の男性19名による、鮎ノ瀬牧場と古川町内散策の日程で開催しました。鮎ノ瀬牧場で自己紹介を行い、アイスクリームを二人一組で作って試食しました。その後、円光寺住職から、三寺参りの由来をお聞きしたあと、三寺をお参りしながらの市内散策をしました。そのあとの懇親会では和気あいあいと会話しながら、6組のカップルが誕生しました。

今後もこのようなイベントを開催していきたいと思っております。



11月11日に、神岡町で神岡地区民生委員児童委員協議会、北陸電力、北吉城ガス組合、飛騨市消防本部のご協力により高齢者宅の防火点検を実施しました。これは、火を使うことが増えるこの時期に、高齢者宅の電気、ガス、ストーブなどの設備を点検させていただくことで、火災を未然に防ぎ、火災予防意識を高めることを目的として毎年実施しています。

今年は11件のお宅を訪問し、点検させていただきました。中には老朽化した設備や、故障した物をそのまま使用しておられる方もあり、交換、修理をお願いしたケースもありました。緊急通報装置設置事業やその他の高齢者支援事業や来年から設置義務化される火災警報器の設置についてもご案内しました。安心して、お正月を迎えることができるといいですね。

ひとりにならないで、みんなて支え合い ～いきぬきカフェ～開催



11月13日に、「いきぬきカフェ」を開催しました。これは、子育てママの相談や息抜きのお場を提供することを目的として、神岡町旧神岡東小学校の空室を利用して開催しました。

飛騨神岡高校の学生ボランティア・神岡地区民生委員児童委員協議会女性委員による託児、不要品を持ちより、必要な方の手にわたる「不要品市場」や高山市社会福祉協議会が実施する

県のモデル事業「移動カフェワゴン～ワゴンちゃん～」によるドリンクサービス、飛騨市職員の協力による焼き芋・子育て相談など盛りだくさんの内容で、66名が参加されました。

訪れた方々は、子育てに関して市職員や飛騨市社会福祉協議会職員の話の聞いたり、ママ同士のおしゃべりに花をさかせたりと、自由にのんびりリフレッシュされたようでした。「気軽に話せて楽な感じがよかった。」「もっと時間がほしい、またやってほしい。」などの感想をいただきました。飛騨市社会福祉協議会では、今後もさらに子育て世代を支える福祉に携わる必要性を感じています。

歳末たすけあい募金運動にご協力をお願いします

飛騨市各地区民生委員児童委員協議会の協力により、歳末たすけあい街頭募金を実施します。皆様のご協力をお願いします。

<街頭募金スケジュール>

12月	募金活動場所	時間
9日(木)	J Aひだ古川支店様	10:00~16:00
	コメリ神岡店様	
	Aコープたかはら様	
	バロー神岡店様	
10日(金)	J Aひだ信包支店様	10:00~16:00
	J Aひだ杉崎支店様	
	シメノドラッグ様	10:30~14:30
	Aコープたかはら様	
	バロー神岡店様	
12日(日)	駿河屋古川店様	10:00~16:00

寄付御礼

飛騨市社会福祉協議会にご寄付いただきありがとうございます。頂戴した尊い浄財は、地域福祉のために有効に活用させていただきます。

(平成二十二年十月二十一日～十一月二十日受付分)

匿名 様 (古川町)

一〇〇、〇〇〇円

中村 幸夫 様 (古川町)

一〇、〇〇〇円

郵便切手

吉村 進 様 (神岡町)

九、五〇〇円

匿名 様 (神岡町)

米 五キロ 五、〇〇〇円

匿名 様 (古川町)

米 三〇キロ 三〇、〇〇〇円

松本 幸太郎 様 (神岡町)

一〇〇、〇〇〇円

社会福祉協議会会費にご協力いただきありがとうございます

◎一般会費

西茂住 (神岡町)

三、五〇〇円

各種相談事業等の予定

古川町・河合町
宮川町・神岡町

12月の予定	日付	事業名	時間	場所
	8日(水)	心配ごと相談	午後 7:00~9:00	河合町旧レジェンドあすか
		であい・サポートセンター	午後 1:00~4:00	神岡振興事務所
	10日(金)	心配ごと相談	午前10:00~12:00	ハートピア古川
		心配ごと相談	午後 6:00~8:00	神岡振興事務所
	11日(土)	であい・サポートセンター	午後 2:00~4:00	ハートピア古川
	15日(水)	であい・サポートセンター	午後 6:00~8:00	ハートピア古川
	16日(木)	無料法律相談	午後 1:30~4:30	ハートピア古川
	17日(金)	心配ごと相談	午後 1:00~3:00	宮川町保健センター
	19日(日)	であい・サポートセンター	午後 6:00~8:00	神岡振興事務所
25日(土)	心配ごと相談	午後 1:30~3:30	ハートピア古川	
	であい・サポートセンター	午後 2:00~4:00	ハートピア古川	
26日(日)	心配ごと相談	午前10:00~12:00	神岡振興事務所	

1月の予定	日付	事業名	時間	場所
	8日(土)	であい・サポートセンター	午後 2:00~4:00	ハートピア古川
	11日(火)	心配ごと相談	午前10:00~12:00	ハートピア古川
	12日(水)	心配ごと相談	午後 7:00~9:00	河合町公民館
		であい・サポートセンター	午後 1:00~4:00	神岡振興事務所
	14日(金)	心配ごと相談	午後 6:00~8:00	神岡振興事務所
	15日(土)	であい・サポートセンター	午後 6:00~8:00	ハートピア古川
	16日(日)	であい・サポートセンター	午後 6:00~8:00	神岡振興事務所
	20日(木)	無料法律相談	午後 1:30~4:30	ハートピア古川
	21日(金)	心配ごと相談	午後 1:00~3:00	宮川町保健センター
	22日(土)	であい・サポートセンター	午後 2:00~4:00	ハートピア古川
	23日(日)	心配ごと相談	午前10:00~12:00	神岡振興事務所
	25日(火)	心配ごと相談	午後 1:30~3:30	ハートピア古川

■無料法律相談

法的な悩み、トラブルなどをご相談いただけます。同じ相談内容は1人2回までとします。1日6名まで、事前に予約が必要です。詳しくはお問い合わせください。

■心配ごと相談

日頃の悩み、近所トラブル、どこに相談していいかわからないことなどをご相談いただけます。相談員は、民生児童委員、行政相談委員、人権擁護委員等です。予約は不要です。どの地区の相談所もご利用いただけます。詳しくはお問い合わせください。

■であい・サポートセンター

「結婚をしたいけど、出会いがない」「今年こそは…」とお考えの方は是非ご相談ください。経験豊富なサポーター（相談員）が相談を受け付けます。であい・イベントや独身者研修などの案内を携帯電話等のメールへ配信する「メール会員」も募集しています。詳しくはお問い合わせください。

ご予約
お問合せ

飛騨市社会福祉協議会 TEL 0577-73-3214

いのち・サポートひだ

第2回 公開学習会<講演&座談会>

「夜回り先生」として知られる水谷修さんの講演、ならびに現役の医師として性やエイズの問題に取り組み、数々の著書などで知られる岩室紳也さんと、飛騨千光寺住職の犬下大圓さんによる”いのち”を考える対談を開催いたします。



■期 日■ **12月26日** ① 開場 12:00 開演 13:00

■場 所■ **高山市民文化会館** 大ホール
(高山市昭和町1丁目)

■入場料■ **500円** (高校生以下 無料)

*入場料は当日会場にてお支払いください。

主 催 **いのちサポートひだ** 事務局 高山市丹生川町下保1153 TEL 0577-78-1021

後 援 岐阜県教育委員会/飛騨教育事務所/飛騨保健所/高山市教育委員会/飛騨市教育委員会/下呂市教育委員会/高山市社会福祉協議会/下呂市社会福祉協議会/飛騨市社会福祉協議会/地球人ネットワーク飛騨/(社)高山青年会議所/高山市仏教会/ひあ緩和ケア研究会ひだまりの会/社会復帰研究会

*入場には整理券が必要です。飛騨市社会福祉協議会でも取り扱っていますのでお問い合わせください。

■整理券 問い合わせ先■ **飛騨市社会福祉協議会**

TEL 0577-73-3214

三寺まいで『ふーりんぐ おぶらぶ』



★当日日程★

<女性>

9:30~ 女性受付

10:00~12:00 『手相講座』

12:00~14:00 ランチタイム

* 14:00からは男性と同じ

<男性>

12:20~ 男性受付

14:00~15:30 オリエンテーション、自己紹介、フィーリングチェック

15:40~17:40 三寺まいで

17:40~ ホテル季古里へ移動

18:00~20:30 ホテル季古里で懇親会
ファイナルチェック



恋のご利益がある三寺巡りや女性のみ特典『手相講座』で楽しみませんか？

■期日■ 平成23年 **1月15日** ①

■会場■ **飛騨市古川町内**

(事前研修、手相講座、オリエンテーションは古川町総合会館)

■募集人員■ **独身男女各 12名**

(25歳~40歳程度)

■参加費■ 男性 **5,000円**

女性 **3,000円**

★申し込み期間 **12月6日(月)~17日(金)**

<申し込み・お問合せ> **飛騨市社会福祉協議会**
TEL 0577-73-3214 FAX 0577-73-0711
e-mail:hidasyakyo@cocoa.ocn.ne.jp